



実体顕微鏡シリーズ

ライカ ES2/EZ4/EZ4D

Living up to Life

*Leica*  
MICROSYSTEMS

# 教科書の丸暗記より フレッシュな体験を

“忘れられない記憶は、感覚の印象で耕された深い土壌で育つ。  
権威ある教育体系からも思考法からも生まれはしない。”  
ヘルマン・ヘッセ

学習は発見から始まります。感覚でとらえた印象が心の底に残り、知識を構成する要素となって実を結びます。若者が自ら体験を積み重ねる機会を増やし、授業にもっと興味を持たせられれば、学習が飛躍的に進みます。ライカ実体顕微鏡は、教育実習のレパートリーを広げ、教科内容を視覚面から印象づけ、思考力を深める理想のツールです。植物・微生物・岩石などの試料を実体顕微鏡で観察すれば、肉眼では気づかなかった微小世界を発見し、ものの見方が広がります。

## 国際的な学習到達度調査(PISA)にもフィット

生徒が実際の試料に手を触れて新鮮な発見に驚き、さらに深く調べ・比べられれば、興味がわき、自らの体験で内面世界が豊かになります。結果が出ればモチベーションが高まり、達成する意欲も促進されます。手技も巧みになり、正確な観察・レポート・分類整理・比較・定義・調査・実験・スケッチ・記録方法や行動圏の探索を学べます。とりわけ女生徒は、秩序だった進め方やきちようめんな学習を身につけます。正確性・信頼性・忍耐力が養われ、チームワークも生まれます。先生は、授業のさまざまな出来事に立ち会い、生徒の熱中・参加・学習意欲や めざましい成果と一緒に喜んでやらなければなりません。

## 大学課程の実習とライカ実体顕微鏡

実習や実験は、大学の教科を構成する重要な要素で、講義の理論的なテーマを深められます。生物学の実習を行うと、学生は、課題を自分で処理するのに必要な、実際的な知識・技能が分かってきます。標本の作り方や実験の練習が、学生の共同作業をうながし、自然科学のつぼが分かるようになります。新しいライカ実体顕微鏡シリーズは、生物学の現象・構造・プロセスを観察するトレーニングに理想的な実験用具です。コストも手ごろです。



校外実習は、教室での理論的な授業に別の角度から光をあて、生徒の興味をかきたてる



自然は、多様で刺激的な学習と体験の場を提供してくれる

STEP  
ZOOM  
DIGITAL



倍率2段切り替えの実体顕微鏡 ライカ ES2



ズーム比 4.4:1の実体顕微鏡 ライカ EZ4



Christophe Apothéloz  
によるライカデザイン

デジタルカメラ内蔵の実体顕微鏡 ライカ EZ4 D

# 使い方はきわめて簡単

“私は教えたくはなく、ただ教わりたかった。教師にはなりたかったが、できるかぎり長く生徒でいたかったからだ。新しいことを知りたくて、あきることなく新しい種を掘り起こしていた。古いものは断じて受けつけず、いつもパスしていた。”  
エーリッヒ・ケストナー

若者に勉強する気を起こさせるには、授業が楽しくなければなりません。新しいライカ実体顕微鏡は、多面的でエキサイティングな体験学習を引き出す理想的なツールで、ごく簡単に授業に組み込めます。実体顕微鏡と試料の作製に特殊な知識はいりません。自然界の植物や昆虫などがそのまま観察でき、趣味の貨幣や切手も興味深い標本になり、家に転がっている布地や古時計の仕掛けなども面白い観察材料です。ほんの短い解説と実地指導さえすれば、すぐに、ひとりで実体顕微鏡を操作できるようになります。

## 顕微鏡の知識は不要

学校の用具としてデザインされた新しいライカ実体顕微鏡シリーズは、コンパクトで堅牢なうえ、操作する生徒の安全性にも配慮しました。個別の部品を組み立てる必要はなく、生徒が部品を取り外すこともできません。しっかりした机の上に置き、電源ケーブルをつなぐだけで、操作を始められます。使い方はシンプルで、何の準備もなしにミクロの驚異に没入できます。

## 高価な標本も不要

実体顕微鏡が便利なのは、試料を薄く切るマイクロームも、血液標本など薄くのばすスライドガラスも、研磨技術もいらず、既製の標本を買う必要もないことです。多種多様な自然の標本を立体のまま観察できます。興味をひくサンプルは、どこにでもあふれています。樹皮、石、コケ、地衣、羽毛、草、花、葉、種子、穀物、貝など無限です。教室から近く of 自然の中へ場所を移し、授業と同じテーマを、生きた環境で深めるのは、きわめてスムーズで心に残ります。森、畑、公園、池など、どこにでも興味をひく対象が見つかり、教室へ持ち帰ってすぐに実体顕微鏡で観察できます。



自然は面白い観察対象に満ちあふれている



土や腐った葉の堆積から、ミミズ、幼虫、カブト虫などがすぐ見つかる



## 何がみつかるか？

教材と個人の好みに応じて、生徒たちは、土地に育つ植物や昆虫を調べ、観察結果をレポートにまとめ、見つけた特徴を手がかりに種を特定する方法を学べます。ライカ実体顕微鏡をのぞけば、昆虫の口器・繊毛・触角や花のガク・花弁・オシベなど、典型的な形態が明快に識別できます。カゲロウの幼虫のように活発な微生物や、池から持ち帰った水の中にかわいいミジンコが飛び跳ねるのを見つければ、興奮しないではられません。

## 授業用のライカ ETB

ライカ ETB (Educational Tool Box)には、クリーニングセット、授業ガイダンス用のCD-ROM“顕微鏡の基礎”とポスターが入っています。CDの内容は、先生や指導員が「光学機器とその使い方」を生徒にやさしく話せる基礎知識です。

実体顕微鏡を持ち運び保管する「顕微鏡バッグ」(オプション)も用意しました。黒のポリエステル製で、水滴が入らず、ショックに強い内張り付きです。



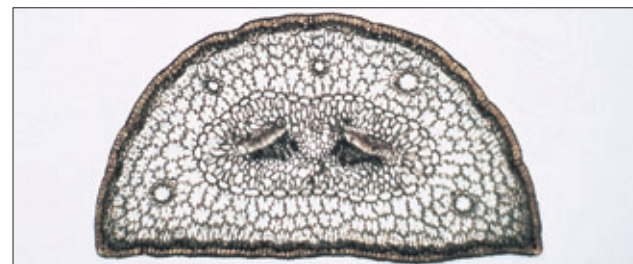
春になると花のカーペットを一面に敷きつめるアネモネ



中部ヨーロッパに生息するスズメバチでも最大のモンズメバチは、穏和な性格なのに不当に恐れられている



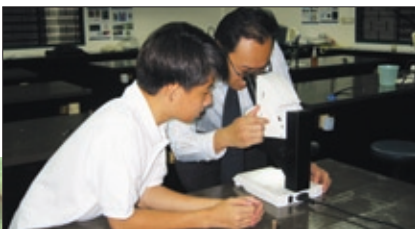
水中のサーカス——跳びはねるように泳ぐミジンコには多くの鰓脚(サイキヤク)があって、新鮮な水を呼吸し食物をとっている



カミソリの刃で植物の断面(切片)を作るのはやさしい。細胞の配列と構造がよく見える。ヒカゲノカズラの新芽

## 生徒や学生たちは何を学ぶか？

- 生徒や学生は、ライカ実体顕微鏡の鮮明な立体像で、観察力を研ぎすますことができます。
- 動植物の構造・機能・成長過程を調べ、比較し、文章で表現し、種に分類できるようになります。
- 生物の進化や動物行動学の本質が納得でき、自然の多様性と系統的な分類を理解できます。
- 自然の中の実地経験に、実体顕微鏡による観察と、理論的な知識を結びつけられるのは、非常に有意義です。
- 生物の生活圏、相互依存性、環境との関連を知れば、環境保護の意識に目覚めます。
- 選んだテーマに関連して環境の因果関係を理解し、さまざまな生態系の環境問題を掘り下げられます。



操作はシンプルそのもの。照明にスイッチを入れ、のぞくレンズを目の幅に合わせ、焦点を合わせ、倍率をセットするだけ



小学校の生徒でも、自分たちだけで、さまざまな面白い観察を積み重ねられる

# 20年後の同窓会で ライカ実体顕微鏡が 昔どおりに楽しめる!

“家族の次に大切な集まりは、学校です。子供は、ひとりぼっちで自室の机に座らされ、モニターの教材から学ぶのは大嫌いです。仲間とグループを作り、人と関わりを持ちたいのです。先生を必要としています。”  
ビル・ゲイツ、マイクロソフト創業者

これまでに例のない、すっきり美しいデザインが、ぜい肉をそぎ落とした実用性を物語っています。ライカ マイクロシステムズの新しい実体顕微鏡は、生徒の遊び道具ではありません。150年の伝統をうけつぐ“ライカ”の品質と精度を備えた本格的な光学器械です。ライカ技術陣の第一目標は、先生方に真に役立ち、数十年の間 変わらず使ってもらえる堅牢な教材の開発でした。生徒や学生には顕微鏡に親しむきっかけになり、社会人も日常の作業にやさしく快適に使える、必要不可欠な性能だけに絞り込みました。

新しいライカ教育実体顕微鏡には、倍率2段切り替えのシンプルモデルから、300万画素のCMOSカメラを内蔵したデジタルズームモデルまで、5つの機種がそろっています。レンズシステムと照明の品質がトップクラスで、操作が簡単ですから、長時間使っても疲れがたまりません。メンテナンスフリーの堅牢な構造は、教室での過酷な環境を考慮して設計されました。レンズシステムは無鉛ガラス製で、ボディもリサイクル素材を使っていますから、環境面の心配もありません。

	ライカ ES2	ライカ EZ4 10×	ライカ EZ4 16×	ライカ EZ4 Open	ライカ EZ4 D 10×
ズーム比	2段切替え 3:1	ズーム比 4.4:1	ズーム比 4.4:1	ズーム比 4.4:1	ズーム比 4.4:1
接眼レンズ (眼鏡着用者共用)	10×/20 固定	10×/20 固定	16×/15 固定	接眼レンズは交換式 10×/20,16×/16,20×/12 (20×は眼鏡不可) 視度補正式(+5~-5)	10×/20 固定
総合倍率の範囲	10×/30×	8×~35×	13×~56×	使用接眼レンズで異なり8×~70×	8×~35×
LED照明 落射光/透過光	内蔵	内蔵、明るさ調節、 落射照明は3通り	内蔵、明るさ調節、 落射照明は3通り	内蔵、明るさ調節、 落射照明は3通り	内蔵、明るさ調節、 落射照明は3通り
作動距離 <sup>*)</sup>	100mm	100mm	100mm	100mm	100mm
デジタルカメラ	—	—	—	ライカ DC150を接眼チューブに挿入 (オプション)	300万画素の CMOSカメラ内蔵
画像処理ソフトウェア	—	—	—	—	PC / Mac用 ライカソフトウェア
測定用付属部品	—	—	—	さまざまなレチクル (グラチクル)を調節式 目レンズに挿入	—

詳細な技術データは、別冊の“技術情報”を参照願います。

<sup>\*)</sup> 対物レンズの先端と試料上面との間隔

## 接眼レンズ：眼鏡もOK

眼鏡をかける人も、かけない人も、光学的にベストの位置に目を置いて観察できます。10×または16×の接眼レンズが固定されていますから、紛失の心配は、ありません。(EZ4 Openモデルのみ接眼レンズ交換式)

## ライカ EZ4オープンモデル：接眼レンズ10×/16×/20×を交換

接眼チューブがオープンなライカ EZ4 Openは、さまざまな接眼レンズを交換できます。20×接眼レンズを使うと、総合倍率は最高70×に達します。視度が調節式の接眼レンズは、自分の目に合わせて視度を補正できます(±5ジオプター)。また、接眼レンズにスケール目盛の入ったレチクル(グラチクル)を挿入して、ミリ単位の簡易測長もできます。

## 観察角度は60°

体形の異なる生徒にも先生にも、等しく観察しやすい人間工学設計です。

## 2本の接眼チューブ

自分の目または一定年齢グループの目に合わせて、最もよく見える間隔にワンタッチで調節できます。調節範囲は50mm～75mmと広く設計されています。

## オプティクスキャリア

グリノー式レンズシステムを収納してある本体です。同焦点設計ですから、最高倍率で焦点をシャープに合わせると、最低倍率まで焦点が合ったままずれません。

## グリノー10°レンズシステムのメリット

- 両眼による立体観察にいちばん自然な角度ですから、目が疲れません。
- 焦点深度がきわめて大きく、3次元試料の深い範囲までシャープに見られますから、焦点を合わせ直す必要はほとんどありません。
- 平面試料や薄片試料は、すみずみまで均一な平面として観察でき、レンズの光学収差が見られません。

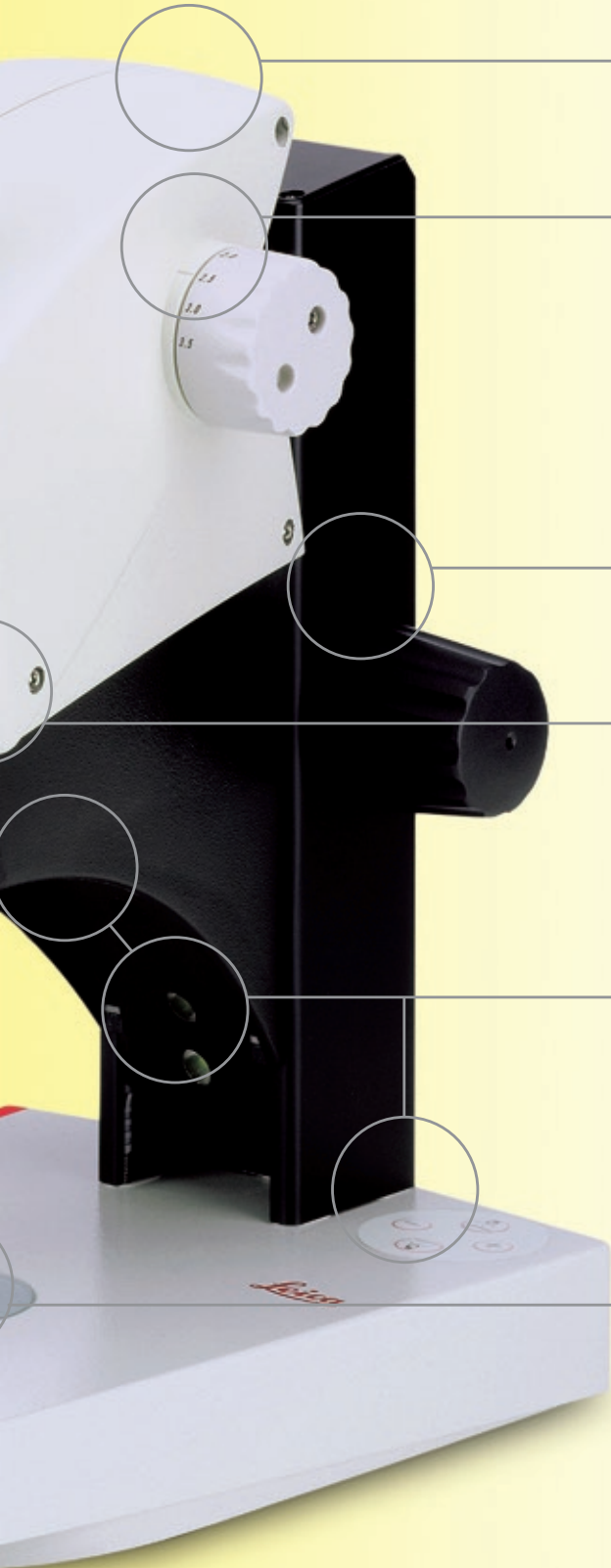
## スタンドベース

面積が小さく、スペースをとらないにもかかわらず、非常に安定性が良く、低いアームレストに腕を置いたまま快適に操作できます。

## 防振脚

調節していて不愉快な振動がなく、像が安定してぶれず、机上ですべりません。特殊な透明ゴムを使っていますので、机を傷つけることはありません。





### ソフトなアイカップ

眼鏡に傷が付きません。ワンタッチで着脱でき、簡単にクリーニングできますので、大勢で使う場合、衛生的です。

### グリップ

取っ手が本体についており、安全に持ち運べます。

### ズームノブ

ES2の倍率は2段切り替え、EZ4の4機種はズーム方式です。どちらのズームノブも、フォーカスドライブと同様、長年に渡り使い込んでも、敏感でスムーズな操作が変わらない、新設計の堅牢な作りです。他社の実体顕微鏡でしばしば経験される、ひっかかりやジャンプなど不正確な動きはありません。

### フォーカスドライブ

焦点合わせ機構は、回す硬さ(回転抵抗)を、生徒や先生の感触に合わせて調節できます。

### 本体のハウジング

ベース上のタッチパネルやガラスインサート(挿入板)と同様、柔らかいクロスや希釈した中性洗剤で、簡単にクリーニングできます。タッチパネルやガラスインサートはベースに固く接合されていますから、不用意に薬液が入って透過光路を損なう心配もありません。

### 強力なLEDによる落射光/透過光照明

EZ4モデルには、落射光照明5灯と透過光照明1灯が内蔵され、個別でも組み合わせでも自由に使えます。操作はベース上のタッチパネルを触るだけです。詳細は次ページ参照。

### ガラスベース

試料ホルダーになり、簡単にクリーニングできます。

# 革新のLLED照明が 明晰な観察力を育てる



落射光照明 ステップ1:  
全5灯のLEDによる最高に明るい照明

LED (Light Emitting Diode 発光ダイオード) は、照明の世界に急激な変革をもたらしました。非常に小さな半導体デバイスですが、あらゆる場面に使われて威力を発揮しています。白熱電球より大幅に寿命が長く、電力消費は少なく、温度が上昇せず、メンテナンスフリーです。ライカ Eシリーズ実体顕微鏡に内蔵されている強力なLEDで照明した試料面はきわめて明るく、すみずみまで均一に行きわたり、落射光/透過光とも色に中性です。

## ライカ特有のLeica LED落射光照明

複雑な構造の松かさから薄い切手まで、どのような試料でも理想的に照明できるよう、まったく新しいLeica LEDによる落射光技法を開発しました。ライカ EZ4の全モデルは、内蔵のLED照明を個別に選択できるばかりでなく、自由に組み合わせられ、明るさを調節できます。落射光照明と透過光照明の組み合わせも役立ちます。

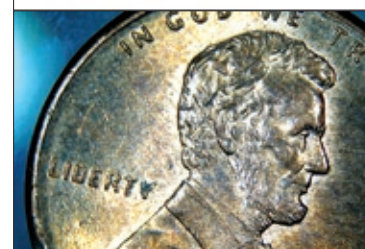
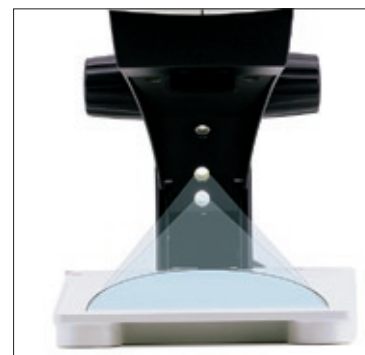
照明の操作は、ベース上のタッチパネルを簡単に押すだけです。タッチパネルはベース面のガラスコーティングに封入されていますから、防水も完璧です。6500Kの色温度は、明るさを調節しても一定で、寿命の全期間にわたって減衰はありません。色の再現性は忠実ですし、LEDは発熱しませんから敏感な微生物や植物試料にも安心です。

## 学校に最適な実用性・安全性・堅牢性・経済性

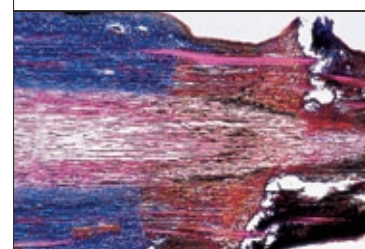
強力LED照明を、日に5時間使うとすれば、寿命は25年になります！ その間、手入れは不要です。LEDは実体顕微鏡内のごく小さな空間に密閉されており、ほこりや湿気に影響を受けません。ランプハウスもセントリングも必要なく、煩雑な調整は忘れて、試料の焦点合わせと観察に集中できます。LEDは振動や衝撃に強く、学校での手荒い扱いにも耐久性が十分です。ライカ照明システムは実験機器の安全基準にも適合しています。低電圧はユーザーに安全ですし、LEDは爆発しません。



落射光照明 ステップ2:  
上方3灯のLEDによる影が出ない斜め投下照明



落射光照明 ステップ3:  
下側の2灯のLEDによるサイド照明。試料表面の微細構造が浮き上がり、コントラストが強調される



透過光照明は明るさを調節でき、落射光とのコンビ照明も可能。コンビ照明でガラスの反射が消える

# 新しい発見は 好奇心から生まれる

“授業は、言葉の説明ばかりで、なぜ現実の観察から始めないのだろう？  
まず、現物を示してから、講義をつづけ解釈を教えていくべきだ。”  
コメニウス(1592～1670)、チェコ出身の偉大な教育改革者

ライカ マイクロシステムズの高性能実体顕微鏡は、世界中の大学・研究所でさまざまな自然科学・医学の研究・実験に多大の実績を残し、長年にわたり立体像観察のリーダーとして高い評価を得てきました。

このたび新しくご紹介する実体顕微鏡Eシリーズは、学校の実習・実験教育を目指して開発されました。コストをおさえた低価格製品ですが、ライカ伝統の品質・信頼性・堅牢性を十二分に備えています。本質的な機能に集中した実用設計で、検査のルーチンワークや研究作業のトレーニングにも最適です。

## 科学を始めるには理想的なスタート

このライカ実体顕微鏡Eシリーズに出会うことで、学生・生徒が楽しく科学の世界へ乗り出していきけるきっかけになればと願っています。市場には昔から「教育実体顕微鏡」というカテゴリがありますが、その多くは使う生徒がすぐに失望する品質しか備えていません。反対に、ライカの新開発製品は、観察像の品質、内蔵照明の革新機能、人間工学設計による簡単操作、長年性能が衰えない堅牢性、環境へのやさしさが兼ね備わり、プロが使う顕微鏡の高いレベルをしっかりと守っています。低価格製品でありながら、学生・生徒の期待を裏切らないよう、次の特長をそろえました：

- 試料作製・作業手順・実験を含むフルラインのトレーニング。機種により、デジタル撮影、簡易測長機能
- ライカ特有の像質・色の忠実度・結像の再現精度
- ライカ特有の機械精度、耐久性、メンテナンスフリーでも機能維持
- 高精度のズームとフォーカス、敏感で正確な倍率設定と焦点合わせ
- 強力なLED照明6灯が内蔵され、多様に落射光・透過光照明ができ、明るさも調節
- ライカ特有の3通りの落射光照明



大学・専門学校の実習も迅速化、簡易化



内蔵デジタルカメラで簡単に撮影できるため、他の学生や先生との画像データ交換が便利



ライカ EZ4 DのSDメモリーカード  
(128 MB)と撮影ボタン

# デジタルカメラを内蔵した かしこい実体顕微鏡



顕微鏡に初めからカメラが組み込まれていれば、その時々画像が即座に正確にデジタル記録でき、分かりやすく説明できます。デジタルカメラは、とりわけ科学領域の画像記録として広く普及しました。そのため、学生・生徒にとって、デジタル画像の初歩を習得することは大切です。

ライカEZ4 Dには、300万画素のCMOSカメラが内蔵され、ライカアプリケーションソフトウェアが付属していますから、やさしくデジタル画像の取り込みと処理操作になじめます。学生・生徒は、実体顕微鏡で観察した内容や変化のプロセスを画像としてアーカイブ記録し、画像を処理し、Eメールやインターネットに転送し、論文への挿入、プレゼンテーションなど、自由に扱えます。

## 画像の直接取り込み

コンピューターを直接接続する必要はなく、SDメモリーカードを顕微鏡のスロットへ挿入し、撮影ボタンを押して記録します。画像は、カードリーダー経由でコンピューターへアップロードします。

## 300万画素のCMOSカメラ内蔵

- 2048×1536画素までの高解像度
- 画像データは直接128MBのメモリーカードへ記録し、カードリーダーやプリンターを使って画像化
- 接続先: PC/Mac、プロジェクター、ビデオレコーダーなど
- PAL/NTSC切り替え式

## アナログビデオポート

- アナログビデオポート(コンポジット信号出力)からプロジェクター、ビデオレコーダー、モニターなどへ接続。

小さなボタンはPAL/NTSC方式の切り替え。

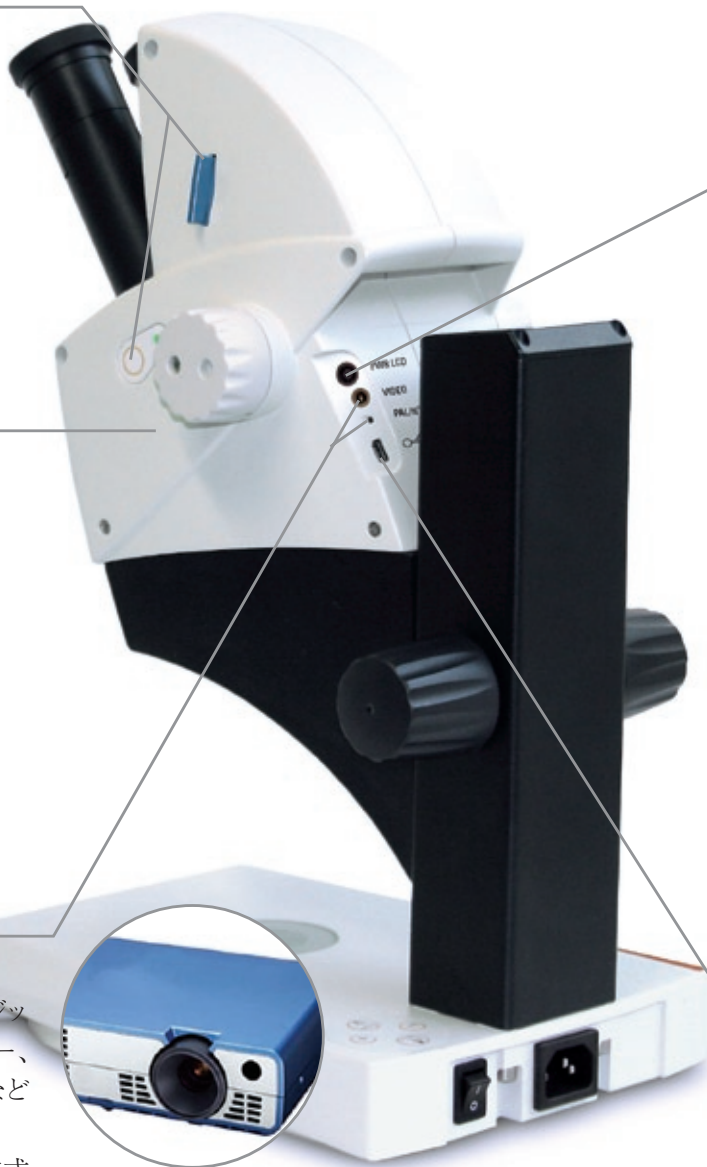
## ライカディスプレイへ接続

開発中のライカ液晶ディスプレイへ接続を予定。



## USB 2.0ポート

USB2.0規格の高速ポートから、PCまたはMacへ直接接続。画像処理ソフトウェアが標準付属。



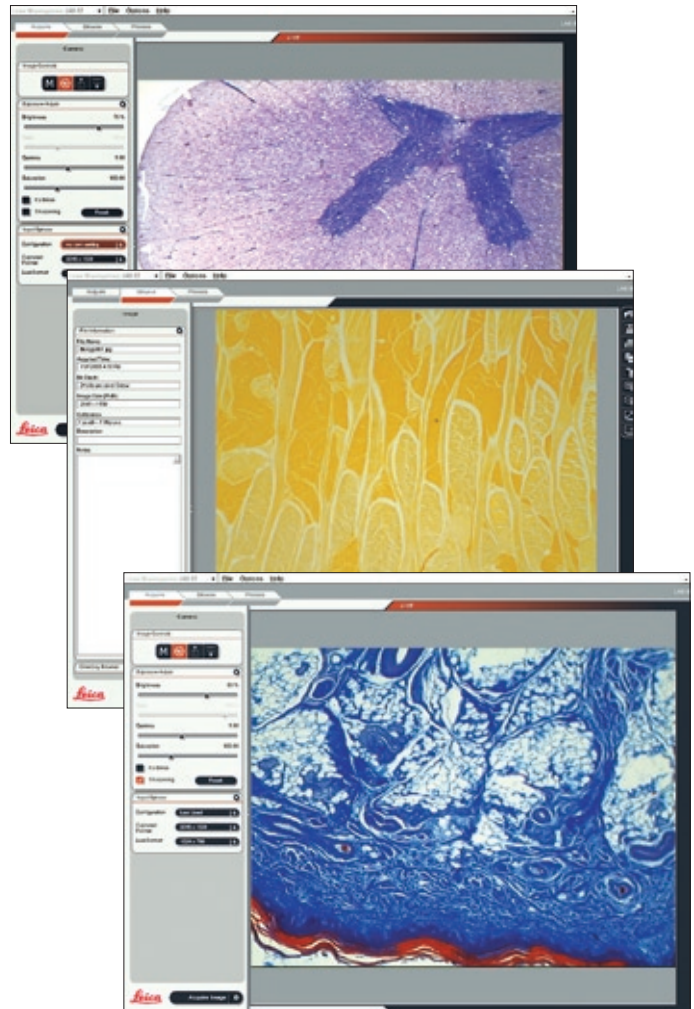
# 1枚の画像は百万言を費やすより雄弁

デジタル撮影や画像処理は、生物学・医学・科学捜査・考古学などの顕微鏡観察に不可欠なツールになりました。ライカ EZ4D と一緒に納入されるアプリケーションソフトウェアを使って、デジタル画像の取り込みと処理の基本を学べます。

ソフトウェアは、簡単にインストールでき、日本語で使えます。画像の取り込み、保存だけでなく、接続したPCまたはMacにライブ画像をディスプレイし、アーカイビング、画像データの最適化もできます。

## ソフトウェアの主要機能

- 自動または手動のカメラ操作
- コンピューターはPCまたはMacを使用
- 縮小画像を一覧・選択できるギャラリー
- 画像ファイル形式は、TIFF、BMP、JPEG
- ライブ画像の解像度は、高速画像伝送または高品質画像を選択
- カラーまたはモノクロ撮影
- 簡単なキャリブレーション、測定、測定スケールの表示
- 線、矢印、テキストによるマーク
- 撮影パラメーターのプリセット、落射光・透過光用
- 撮影パラメーターを各セット別に保存
- 画像のシャープニング機能
- コメントと画像情報(ネーム、年月日、撮影データなど)の保存
- 他の画像処理プログラムへ画像データを転送
- ヘルプ情報



“悟性はなにものも直観しないし、感覚はなにものも思考できない。  
ただ、悟性と感覚の結合により、認識が生じる。” 純粹理性批判(1781)  
イマヌエル・カント、ドイツの偉大な哲学者

# ライカ Eシリーズ — 技術データ・主要性能

実体顕微鏡	ライカ ES2	ライカ E24 10×	ライカ E24 16×	ライカ E24 オープン	ライカ E24 D 10×
光学システム	10°-グリノー 同焦点	10°-グリノー 同焦点	10°-グリノー 同焦点	10°-グリノー 同焦点	10°-グリノー 同焦点
ズーム比	2段切り替え 3:1	ズーム比 4.4:1	ズーム比 4.4:1	ズーム比 4.4:1	ズーム比 4.4:1
接眼レンズ 眼鏡着用者も使用可	10×/20固定組み込み	10×/20固定組み込み	16×/15固定組み込み	接眼レンズなしで交換式、 目レンズ固定式と調節式： 10×/20、16×/16、20×/12 (20×のみ眼鏡に不適)	10×/20 固定組み込み
視度(ジオプター)補正	—	—	—	+5~-5 (調節式目レンズで)	—
接眼レンズの観察角度	60°	60°	60°	60°	60°
作動距離	100mm	100mm	100mm	100mm	100mm
総合倍率範囲	10×/30×	8×~35×	13×~56×	8×~70× (接眼レンズ倍率による)	8×~35×
最高分解能	159Lp/mm	170Lp/mm	170Lp/mm	170Lp/mm	170Lp/mm
最大開口数 (NA)	0.053	0.057	0.057	0.057	0.057
試料上の視野径	20mm / 6.7mm	5.7mm~25mm	4.3mm~18.8mm	3.4mm~25mm	5.7mm~25mm
アイカップ	着脱交換式	着脱交換式	着脱交換式	着脱交換式	着脱交換式
瞳孔間隔調節範囲	50mm~75mm	50mm~75mm	50mm~75mm	50mm~75mm	50mm~75mm
光量配分	100%観察	100%観察	100%観察	100%観察	50%観察 : 50%Photo/TV
フォーカスダイヤル	ダイヤルを回す硬さ(回転抵抗)を個別に調節可能 / フォーカスの上下動範囲75mm (全機種)				
携行グリップ	本体に付属	本体に付属	本体に付属	本体に付属	本体に付属
LED照明システム	内蔵、落射光照明と透過光照明を個別または組み合わせて使用可(全機種)				
制御部	On/Offスイッチ	タッチパネル	タッチパネル	タッチパネル	タッチパネル
落射光照明(特許申請中)	LED3灯の斜め投下照明	3通りの切り替え:5灯のLEDで最高の明るさ、3灯のLEDで斜め投下照明、2灯のLEDでサイド照射			
明るさ調節(減衰調光)	—	落射光・透過光とも	落射光・透過光とも	落射光・透過光とも	落射光・透過光とも
自動照明Offスイッチ	—	60分後	60分後	60分後	60分後
LEDの寿命	約25,000時間	約25,000時間	約25,000時間	約25,000時間	約25,000時間
照明光の品質	均質なデーライト(6500°K)、UV・IR放射なし(全機種)				
メンテナンス	メンテナンスフリー	メンテナンスフリー	メンテナンスフリー	メンテナンスフリー	メンテナンスフリー
電源トランス	内蔵、100V~240V AC電源に接続できる自動切り替え式(全機種)				
デジタルカメラ	—			ライカ DC150 (オプション) アダプター付き	300万画素の CMOSカメラ内蔵
デジタル出力	—				USB 2.0
アナログビデオポート	—				プロジェクター/モニター /ビデオレコーダー用に RCA/ビデオ/コンポジット 信号出力
鏡基上のメモリー カード用スロット	—				SD (Secure Digital) メモ リーカード挿入
画像撮影 ライカソフトウエア	—				鏡基上に撮影ボタン PCとMac用画像処理
測定用レチクル(グラチクル)、 対物マイクロメーター	—			長さ測定用のレチクルを 調節式目レンズ内に挿入	—

技術内容の詳細は、別冊の“技術情報”を参照願います。

www.leica-microsystems.com

**Leica**  
MICROSYSTEMS

## ライカ マイクロシステムズ 株式会社

本社 〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル 6F  
大阪セールスオフィス 〒531-0072 大阪市北区豊崎5-4-9 商業第2ビル10F  
名古屋セールスオフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-20 三永伏見ビル2F  
福岡セールスオフィス 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8-30 博多フコク生命ビル12F

Tel.03-5421-2813 Fax.03-5421-2891  
Tel.06-6374-9771 Fax.06-6374-9772  
Tel.052-222-3939 Fax.052-222-3784  
Tel.092-282-9771 Fax.092-282-9772

● <http://www.leica-microsystems.co.jp> E-mail: [marketing@leica-microsystems.co.jp](mailto:marketing@leica-microsystems.co.jp)

※この仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。